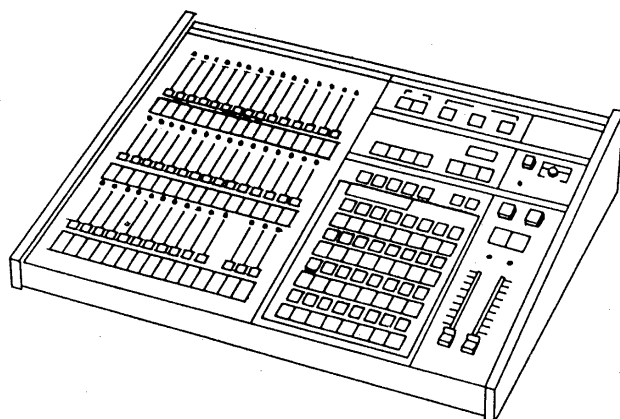


# TOSHIBA

## 東芝メモリー操作卓 (△-△△△△) 取扱説明書

### TRDM-40AC

このたびは東芝メモリー操作卓 (△-△△△△) をお買いあげいただきまして、まことにありがとうございました。お求めの製品を正しく使っていただくために、この取扱説明書をよくお読みください。



- この装置は照明演出設備の頭脳として、明かりの設定状態（調光レベル）を正確に記憶し、同じ明かりを再現することができるもので、簡単な操作で効果的な演出を可能とします。
- この装置を使って明かりを調光する方法は、①シーン（場面）記憶とその手動再生、②クロスフェーダによる手動再生、③タイマーによる照明演出の自動再生、④フェーダによる直接調光の4方式があり、場面に応じて使い分けができます。

## も く じ

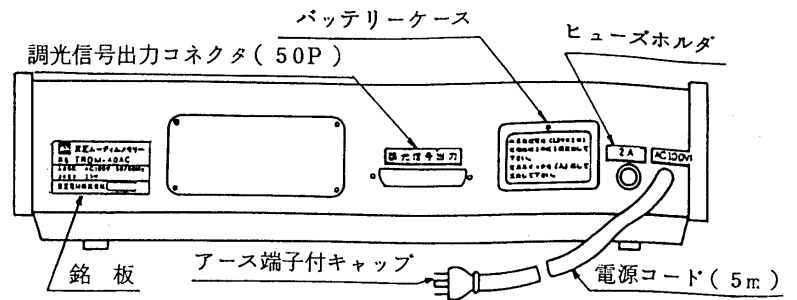
|                    |    |              |    |
|--------------------|----|--------------|----|
| ご使用になる前に           | 2  | 暗転シーン        | 19 |
| 接続のしかた             | 2  | 明るさレベルの修正    | 20 |
| 各部のなまえ             | 3  | コピー          | 21 |
| 用語の説明              | 6  | 記憶の消去        | 22 |
| 操作のしかた             |    | フリーフェーダ      | 23 |
| 電源を入れる             | 7  | 書込み済シーンのチェック | 24 |
| 書込み（記憶）のしかた        | 8  | 停電について       | 25 |
| 再生のしかたⅠ（シーンスイッチ再生） | 10 | 異常動作について     | 25 |
| 再生のしかたⅡ（クロスフェーダ再生） | 12 | 使用上のご注意      | 25 |
| 再生のしかたⅢ（自動再生）      | 14 | ちょっとお調べください  | 26 |
| シーン固定機能            | 16 | 修理サービスについて   | 26 |
| フェーダによる直接調光        | 18 | 仕 様          | 27 |

### 工事店様へ

工事が終了しましたら、この説明書は必ずお客様にお渡しください。

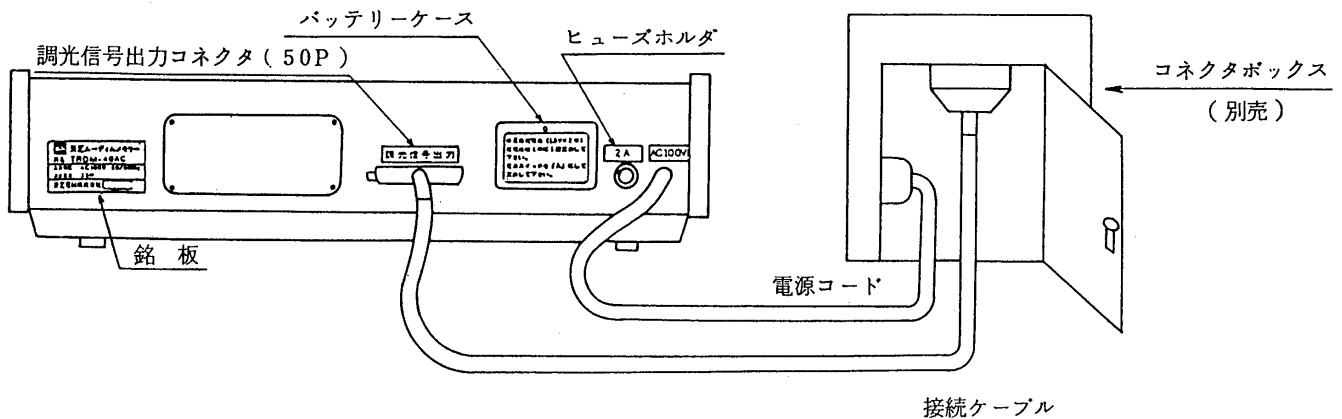
## ご使用になる前に

- 付属の乾電池（単三形×2本）を本体背面の乾電池ケースへ入れてください（ケース上部のねじを手でゆるめるとフタがはずれます）。
- 付属の接続ケーブルを調光信号出力コネクタへ差し込み留め金でしっかり固定してください。



## 接続のしかた

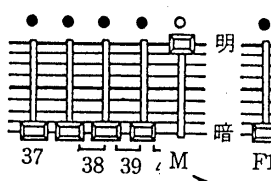
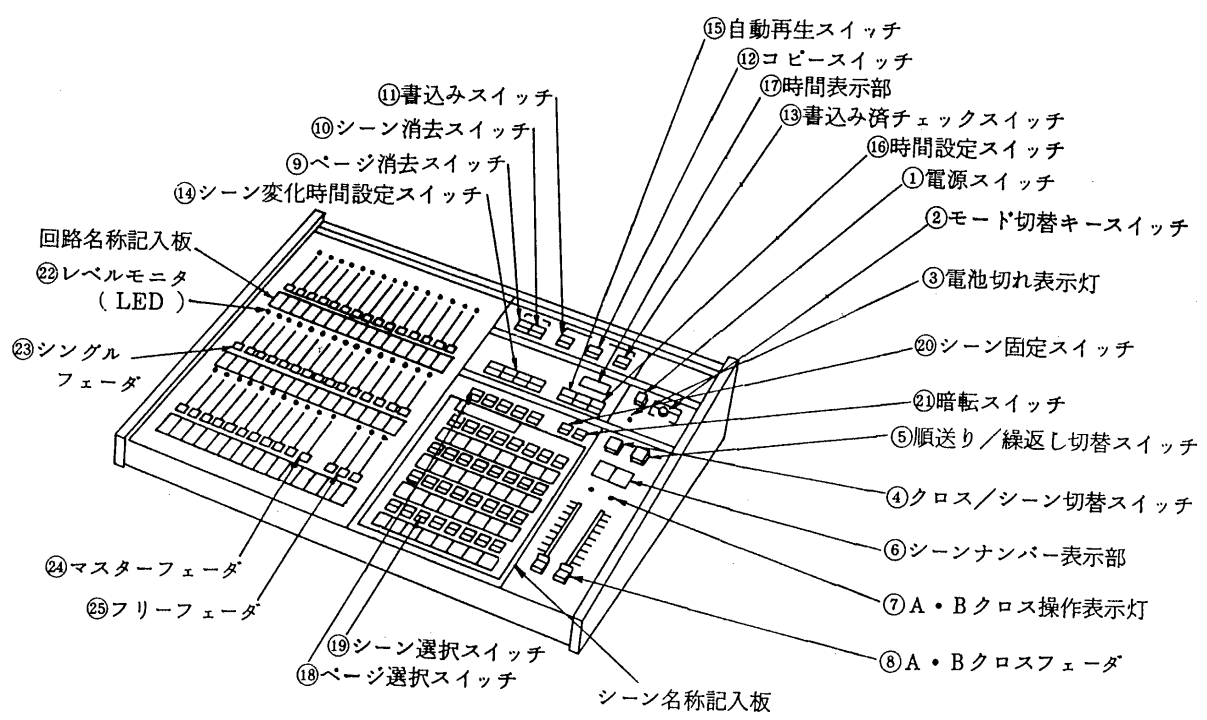
電源コード、接続ケーブルをコネクタボックス（別売：形名TCN-M40F）のそれぞれの端子へしっかり取り付けてください。



### 〈ご 注 意〉

- この装置はAC100Vです。電源を入れる前に必ず電圧の確認をしてください。
- この装置は雑音防止設計になっていますが、ラジオやマイクロホンなどの音響機器に雑音障害をおよぼす場合があります。その場合はつぎのような対策をしてください。
  - ・ この装置と音響機器およびアンテナ、アース線はできるだけ（1m以上）はなしてください。
  - ・ 不平衡形マイクロホンの場合、ノイズを受けやすいので平衡形マイクロホンをご使用ください。
  - ・ 音響装置のアースは必ず取り付けてください。
- この装置は水平に置いてご使用ください。
- この装置は屋内専用で0℃～35℃の温度範囲で使用するように設計されています。つぎの場所には取り付けないでください。性能が低下するばかりか故障のもとになります。
  - ・ 暖房機器の真上やその付近
  - ・ 湿度の高いところ
  - ・ 有毒ガスやほこりの多いところ
  - ・ 水や薬品がかかる恐れのあるところ

# 各部のなまえ



**㉒ レベルモニタ (赤色LED)**

- 各回路の調光状態に応じ明るさが変化します。
- シーンの再生、書込み時に実回路の調光状態が確認できます。

**㉕ フリーフェーダ**

- 全く記憶機能と関係せず単独に調光可能なフェーダでF1～F3まで3本あります。

**㉓ シングルフェーダ**

- 各回路の調光レベルをセットします。40回路分あります。

**㉔ マスターフェーダ**

- シングルフェーダによってセットされている明るさを全回路一括操作するものです。
- 明るさの書込み時には100%にし、再生するときは0%の位置にしておきます。

⑪書込みスイッチ

◦シーンへ書込みをするときに押します。

⑩シーン消去スイッチ

◦シーン単位で消去を行なうことができます。

⑨ページ消去スイッチ

◦ページ単位で消去を行なうことができます。誤消去防止のため二度押し操作となっています。

⑰時間表示部

◦シーンスイッチ再生のとき変化時間のランプが点灯し、セットされている変化時間が表示されます。  
◦自動再生のとき点灯時間のランプが点灯しセットされている点灯時間が表示されます。

⑭シーン変化時間設定スイッチ

◦自動再生を行なうとき変化時間のセットを行ないます。  
◦シーンスイッチ再生のときワンタッチで変化時間のセットができます。

⑮自動再生スイッチ

◦自動再生を行なうとき押します。

⑱ページ選択スイッチ

◦4つのページがありどれか一つを選択します。  
◦**1~4** スイッチを押すとクロスフェーダ再生及び自動再生時に1~4ページに渡って再生できます。

⑯時間設定スイッチ

◦自動再生を行なうとき点灯時間のセットを行ないます。(1~99秒)  
◦シーンスイッチ再生を行なうとき変化時間のセットを行ないます。(0~99秒)

⑲シーン選択スイッチ

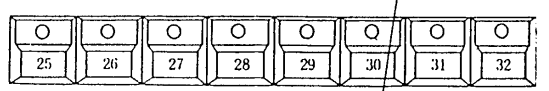
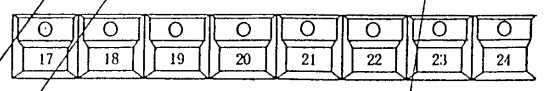
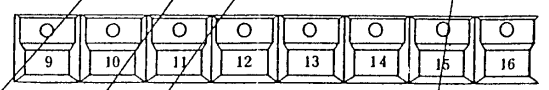
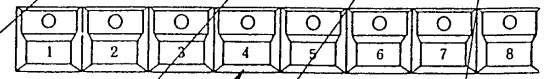
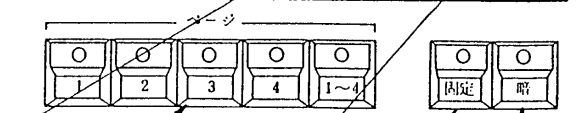
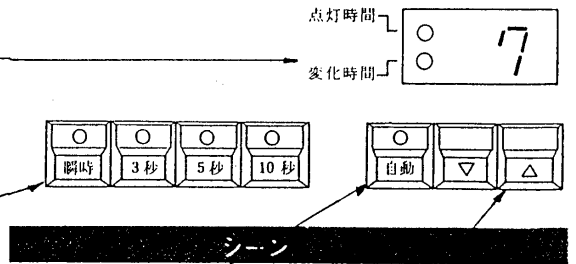
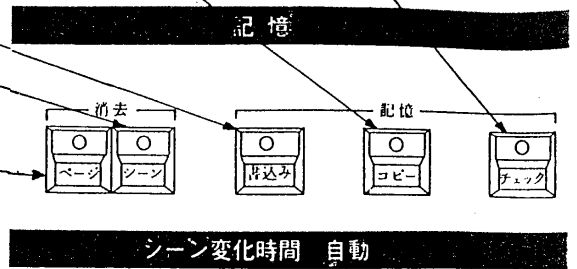
◦再生したい(書込みをしたい)シーンのスイッチを押して選びます。スイッチは32個あります。

⑫コピースイッチ

◦記憶済みのシーンを他の未記憶シーンにコピーする(書込む)ときに押します。

⑬書込み済チェックスイッチ

◦書込み済シーンのチェックをするときに押します。



⑳シーン固定スイッチ

◦シーン再生中及びクロスフェーダ再生中に、記憶シーン以外のシーンを一時的に割込ませるときに押します。

㉑暗転スイッチ

◦全回路一斉に消灯したいときに押します(フリーフェーダの3回路は除く)。

### ①電源スイッチ

- 電源の「入」「切」を行ないます。
- 電源「入」時にはスイッチが照光します。
- スイッチカバー付です。

### ②モード切替キースイッチ

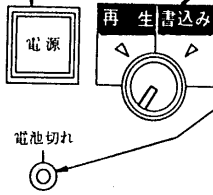
- キーを差し込んで左にたおすと“再生”モード、右にたおすと“書込み”モードとなります。
- キーの抜き差しはどちらの位置でもできます。

TOSHIBA

TRDM-40

MOODIM MEMORY

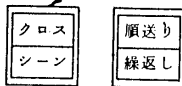
主操作



### ③電池切れ表示灯（電源「入」時）

- 記憶内容保護用の電池の寿命が近づくと点灯します。また電池が入っていないときも点灯します。

クロス



### ④クロス／シーン切替スイッチ

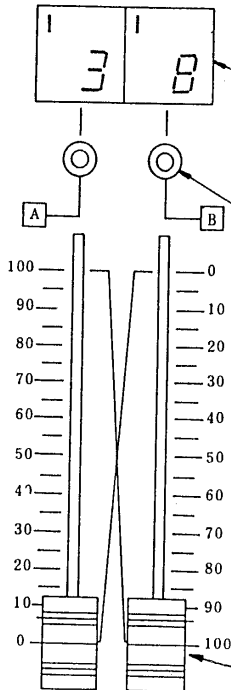
- クロスフェーダ再生とシーンスイッチ再生の切替えを行うスイッチです。押すたびにクロスとシーンが切替わります。選択されている側の文字が照光します。
- ⑧A・Bクロスフェーダが両方ともいちばん上又は下にないと切替えが出来ません。
- シーン再生中等シーン変化時間中は切替えが出来ません。

### ⑤順送り／繰返し切替スイッチ

- クロスフェーダ再生のとき“順送り”と“繰返し”再生の切替えを行ないます。

### ⑥シーンナンバー表示部

- クロスフェーダ再生のとき、A及びB側にセットされているシーン番号が表示されます。



### ⑦A・Bクロス操作表示灯

- ゼロ
- クロスフェーダが0目盛にある時“緑”色に点灯します（スタンバイ状態といいます）。フェーダがその他の目盛位置にある時“赤”色に点灯します（オンエア状態といいます）。

### ⑧A・Bクロスフェーダ

- A側、B側2本のフェーダがあり手動操作でシーンの切替えを行ないます。

## 用語の説明

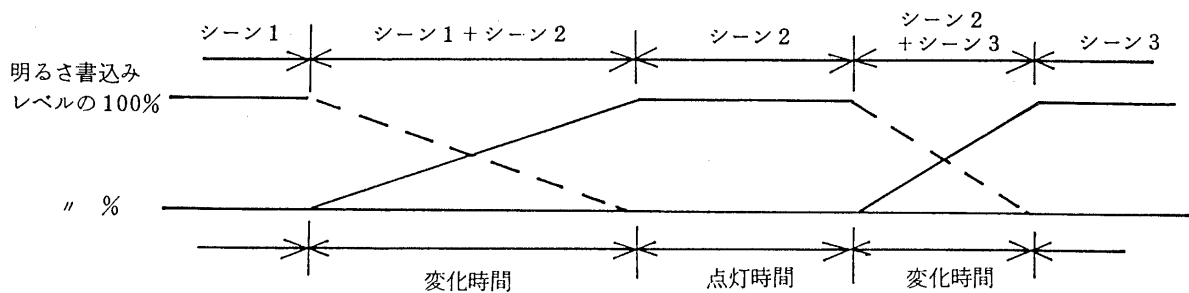
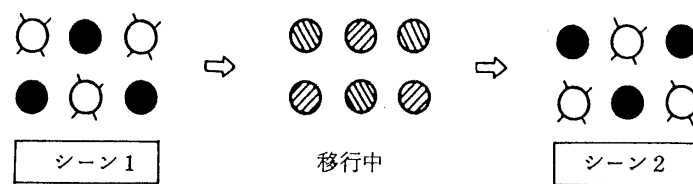
### (1) シーンとは

各回路別にセットされた明るさが組合わされて1つの演出状態となりますが、これを「シーン」(場面)と呼びます。

この装置は128シーン(4ページ×32シーン)を記憶し任意に選んで再現することができます。

### (2) 変化時間とは

再生時、今まで点灯していた明かりから、新たに選ばれたシーンの明かりへと自然な照明の変化を行なうために、すでに点灯中の明かりを徐々に消していき、新しい明かりを徐々につけていくようにするための時間を“変化時間”又は“シーン変化時間”と呼びます。



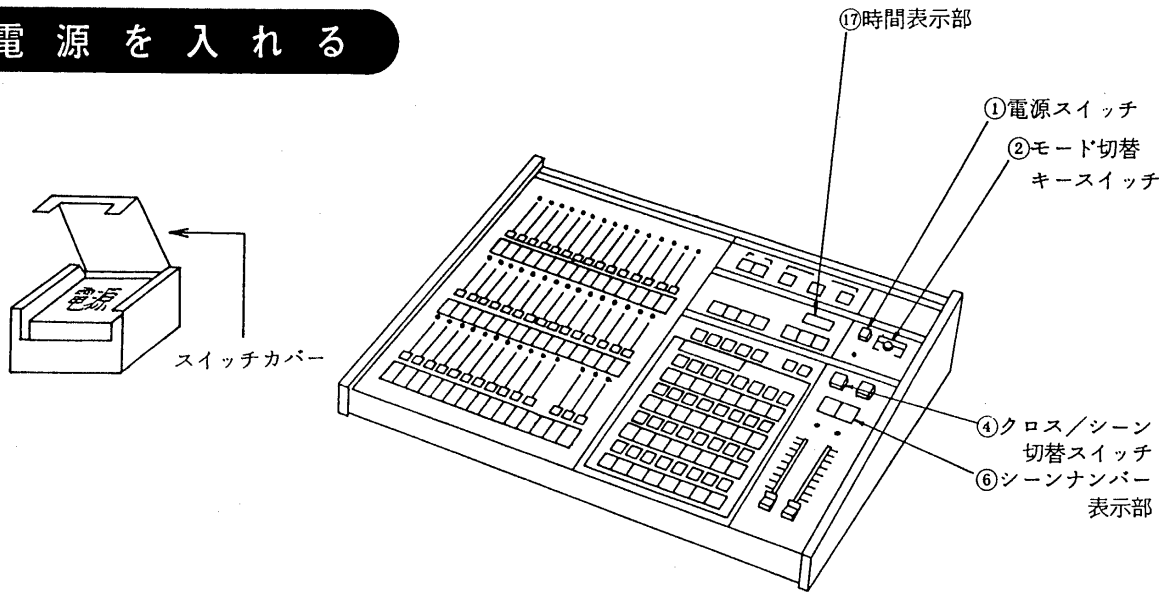
ここで、手動再生(シーンスイッチ再生、クロスフェーダ再生)の場合、シーン変化時間は任意に設定できますが(詳しくは 再生のしかた 参照)自動再生の場合は瞬時(0秒)、3秒、5秒、10秒のうちどれか一つを選択となります。

### (3) クロスとは

シーンとシーンが変化時間をもって切替わる状態のことを“クロス”と呼びます。この変化時間のことを“クロス時間”とも呼びます。

“クロスフェーダ”は、A・Bそれぞれのフェーダに任意の1シーンをセットして、実際の場面の進行状況を見ながらシーンの切替えを行なうためのものです。

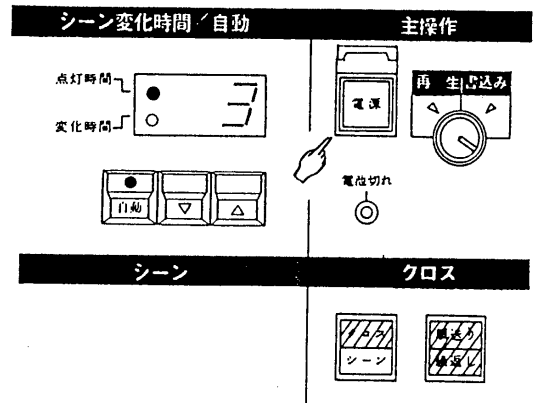
電源を入れる



1

①電源スイッチのスイッチカバーをあげ、スイッチを押すと「入」になります(もう一度押すと「切」になります)。

- 電源スイッチのランプが点灯します。
- ②モード切替キースイッチが“再生”側にあるときは⑰時間表示部の変化時間ランプが点灯し“3”が表示されます(シーン変化時間3秒が自動的にセットされます)。  
また、④クロス/シーン切替スイッチの“シーン”が自動的に選択されます。



2

乾電池の寿命が近づいていたり、乾電池が入っていないとき③電池切れ表示灯が点灯しますので、新しい乾電池と交換してください。

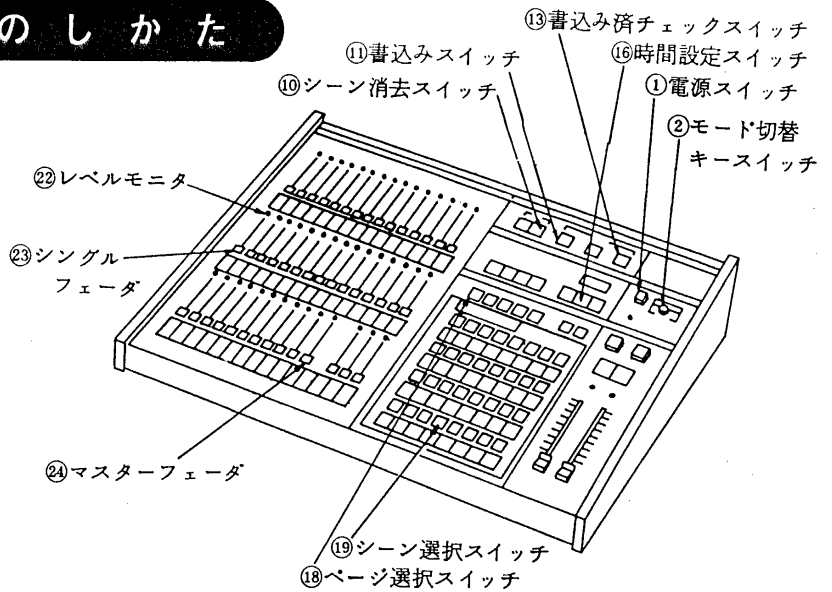
■乾電池は単三形 (R6P<SUM-3>) をご使用ください。

ご注意

- (1) 操作中は電源を誤って切らない様にスイッチカバーをしておきます。
- (2) 電源スイッチを「入」にしたとき、一瞬各スイッチのランプが点灯し、⑰時間表示部と⑥シーンナンバー表示部に数字や文字が表示されますが故障ではありません。
- (3) ②モード切替キースイッチを“書込み”から“再生”にしたときも、変化時間“3秒”と“シーン”側が自動選択されます。

# 書込み(記憶)のしかた

マスターフェーダとシングルフェーダを用いてシーンの明かりをつくり、各シーンへ記憶させます。



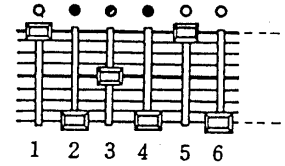
- |  |                      |
|--|----------------------|
| <p><b>1</b></p> <p>②モード切替キースイッチを“書込み”にします。</p>   |                      |
| <p><b>2</b></p> <p>⑱ページ選択スイッチを押します。</p> <p>• 押した⑱ページ選択スイッチのランプが点滅します。</p>  | <p>(ページ1を選択するとき)</p> |
| <p><b>3</b></p> <p>⑲シーン選択スイッチを押します。</p> <p>• 押した⑲シーン選択スイッチのランプが点灯します。</p> <p>• ⑱ページ選択スイッチのランプが点灯に切替わります。</p>   | <p>(シーン1を選択するとき)</p> |
| <p><b>4</b></p> <p>すでに書込まれていた内容を消去するために⑩シーン消去スイッチを押します。</p> <p>• ⑩シーン消去スイッチが約1秒点灯します。</p> <p>• “ピッ”と鳴って記憶内容が消去されます。</p> <p>• 各シーンの記憶状態は⑬書込み済チェックスイッチで確認できます。(P24 参照)</p> |                      |
| <p><b>5</b></p> <p>⑳マスターフェーダをいちはん上(100%)にします。</p> <p>• マスターフェーダのレベルモニターが点灯します。</p>   | <p>39 40 M</p>       |



6

⑳シングルフェーダで明るさレベルをセットします  
(必要のない回路のシングルフェーダは0%とします)。

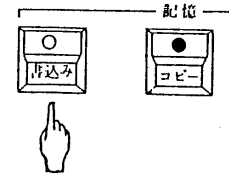
- セットしたレベルに応じて㉑レベルモニタが点灯します。



7

㉑書込みスイッチを押すと記憶完了です。

- 書込みスイッチのランプが約1秒点灯します。
- “ピッ”と鳴って記憶完了したことをお知らせします。

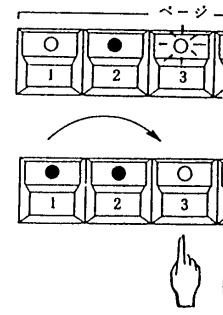


8

同じページ内のシーンへ書込みを続ける場合は、㉒シーン選択スイッチで書込みをしたいシーンを選んでください。

あとは④～⑦項を順番に行ないます。

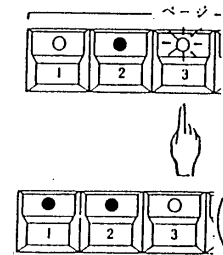
- 押した㉒シーン選択スイッチのランプが点灯します。



9

他のページのシーンへ書込みを行なう場合はまず、㉓ページ選択スイッチで書込みをするページを押します。

- 押した㉓ページ選択スイッチのランプが点滅します。

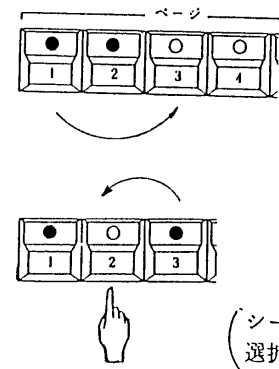


10

㉒シーン選択スイッチで書込みをしたいシーンのスイッチを押します。

あとは④～⑦項を順番に行ないます。

- 点滅していた㉓ページ選択スイッチのランプが点灯に切替わります。
- 点灯していた㉓ページ選択スイッチのランプは消灯します。
- 押した㉒シーン選択スイッチのランプが点灯します。

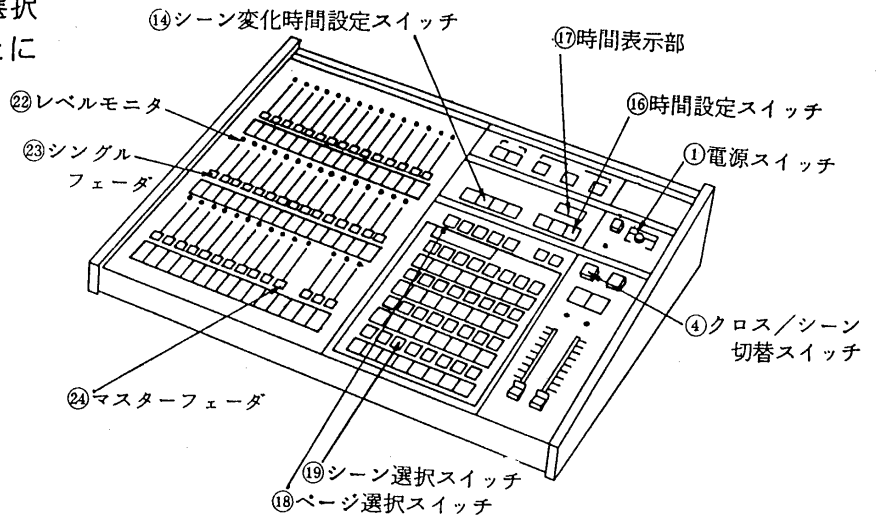


### ご注意

記憶済みシーンへ更に書き込みを行なうと前の記憶内容の上から書き込みしますのでご注意ください。

# 再生のしかた I (シーンスイッチ再生)

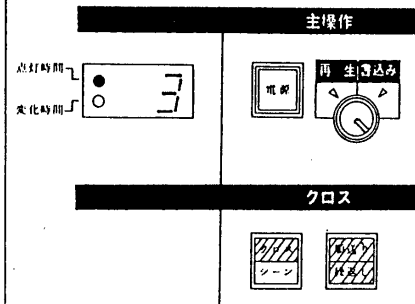
記憶済みのシーンをシーン選択スイッチで直接選択することにより演出を行ないます。



マスターフェーダ、シングルフェーダは全て下げて(0%)おきます。

1

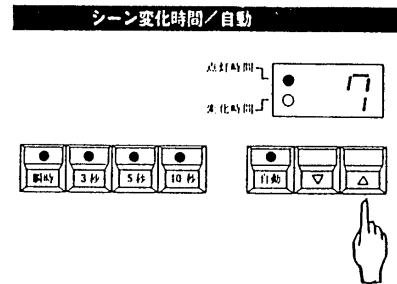
②モード切替キースイッチを“再生”にします。④クロス/シーン切替スイッチは、“シーン”にします。



2

シーン変化時間を⑬シーン変化時間設定スイッチ又は⑮時間設定スイッチでセットします。

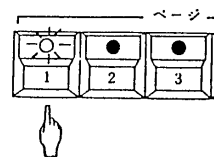
- ⑮時間表示部に設定した時間が表示されます。
- ⑬シーン変化時間設定スイッチ(瞬時、3秒、5秒、10秒)を押すとワンタッチで押したスイッチの時間が⑮時間表示部にセットされます。
- ⑮時間設定スイッチは押し続けると時間が連続的に変化し、さらに押し続けると高速で増減をします(0~99秒、1秒単位)



3

再生したいページの⑰ページ選択スイッチを押します。

- 押した⑰ページ選択スイッチのランプが点滅します。

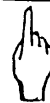
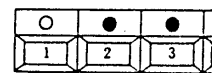
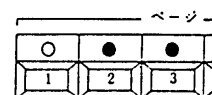


(ページ1を選択するとき)

4

再生したいシーンの⑱シーン選択スイッチを押すと再生が始まります。

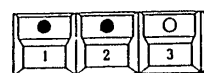
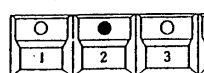
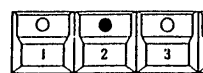
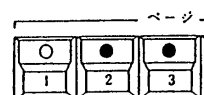
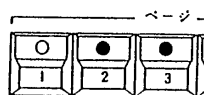
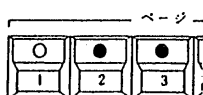
- 押した⑱シーン選択スイッチが点灯し、⑳ページ選択スイッチも点灯となります。
- ㉒項でセットした変化時間かかってシーンが再生されます（記憶されている状態で㉓レベルモニタが点灯します）。



（シーン1を選択するとき）

5

次に、同じページ内のシーンを再生したい場合は、⑱シーン選択スイッチでシーンを選んでください。



○ シーン選択スイッチを押す  
（シーン3を選択するとき）

○ シーン変化時間中は二つのシーンのランプが点灯

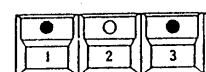
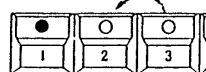
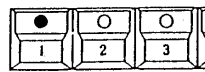
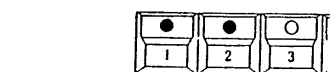
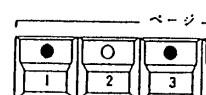
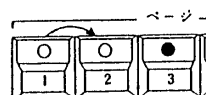
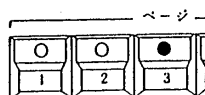
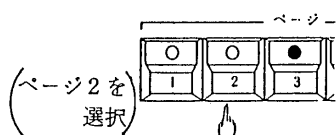
○ シーン切替わり終了

6

他のページのシーンを再生したい場合は、⑳ページ選択スイッチでページを選び、⑱シーン選択スイッチでシーンを選んでください。

〈ページ1のシーン3再生中〉

〈ページ2のシーン2再生中〉



○ ページ選択スイッチを押す（ページ2のランプは点滅）

○ シーン選択スイッチを押す（シーン切替わり開始）

○ シーン変化時間中は二つのページ、シーンのランプが点灯

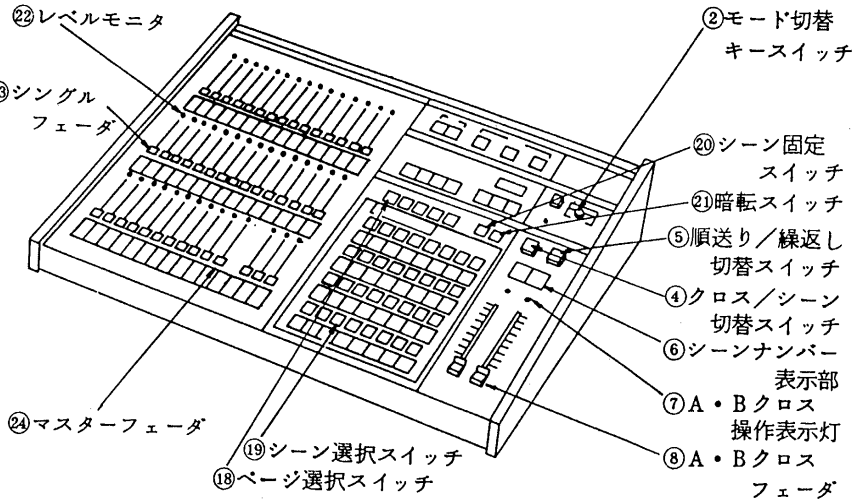
○ シーン切替わり終了

## ご注意

- (1) 未記憶ページのスイッチを押すと“ピッピッピッ”と3回鳴り自動キャンセルされます。
- (2) 未記憶シーンのスイッチを押しても自動キャンセルされます。
- (3) ④クロス／シーン切替スイッチを切替えるとき、⑧A・Bクロスフェーダがいちばん上（または下）にないと切替わりません。
- (4) フリーフェーダはシーンスイッチ再生とは関係なく調光します。

# 再生のしかたⅡ(クロスフェーダ再生)

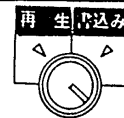
記憶済みのシーンをクロスフェーダの操作により進行させる機能です。



マスターフェーダ, シングルフェーダは全て下げて(0%)おきます。

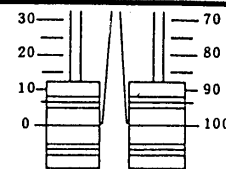
1

②モード切替キースイッチを“再生”にします。



2

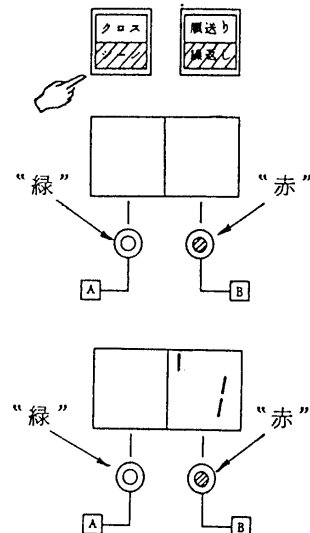
⑧A・Bクロスフェーダをいちばん下にします。



## (I) 順送り再生のとき

④クロス/シーン切替スイッチを“クロス”にします。

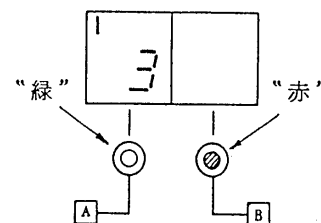
- “クロス”の文字が点灯し、⑤順送り/繰返し切替スイッチの“順送り”が自動的に点灯します。
- ⑦A・Bクロス操作表示灯A側が“緑”色(スタンバイ状態)、B側が“赤”色(オンエア状態)に点灯します(⑧A・Bクロスフェーダがいちばん上にあるときはA側が“赤”色、B側が“緑”色に点灯します)。
- ④クロス/シーン切替スイッチを“クロス”に切替える前にシーンスイッチ再生となっていた場合は、再生されていたシーンが⑥シーンナンバー表示部のオンエア状態側に表示されます(右下図)。



4

再生するページとシーンを⑬ページ選択スイッチと⑭シーン選択スイッチで選びます(たとえばページ1のシーン3をセット)。

- ⑥シーンナンバー表示部のスタンバイ状態側に選択したシーンの表示が出ます。

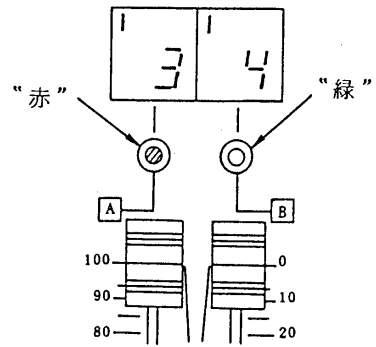


5

⑧ A・Bクロスフェーダをいちばん上まであげるとA側のシーンが再生となり、スタンバイ側には記憶されているシーンが順番に出てきます。

- ⑦ A・Bクロス操作表示灯のA側が“赤”色（オンエア状態）B側が“緑”色（スタンバイ状態）となります。

- さらに⑧ A・Bクロスフェーダを上下に操作することにより順次再生されます（未記憶シーンは飛ばされます）。

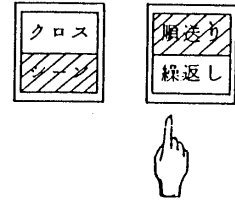


(II) 繰返し再生のとき

6

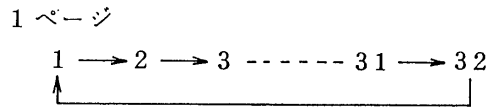
二つのシーンを繰返し再生したいときは⑤順送り／繰返し切替スイッチを“繰返し”にします。

- ⑤ 順送り／繰返し切替スイッチの“繰返し”が点灯します。
- ⑤ 順送り／繰返し切替スイッチは再度押すと“順送り”にもどります。

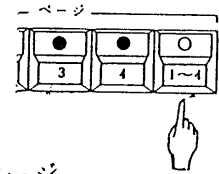
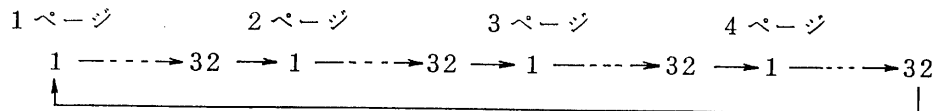


シーンの切替わりかた

- (1) スタンバイ側にいったんシーンをセットするとあとは⑧ A・Bクロスフェーダを操作するとシーンが同一ページ内で順番に切替わります。このとき未記憶シーンは飛ばされます。



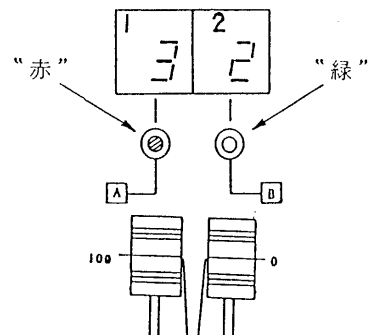
- (2) ページを渡って（1～4ページ）再生したいときは⑩ ページ選択スイッチの 1～4 を押します。このとき未記憶のページは飛ばされます。



- (3) スタンバイ側には、⑳ シーン固定スイッチで固定シーン（P16参照）と㉑ 暗転スイッチで暗転シーン（P19参照）をセットすることができます。

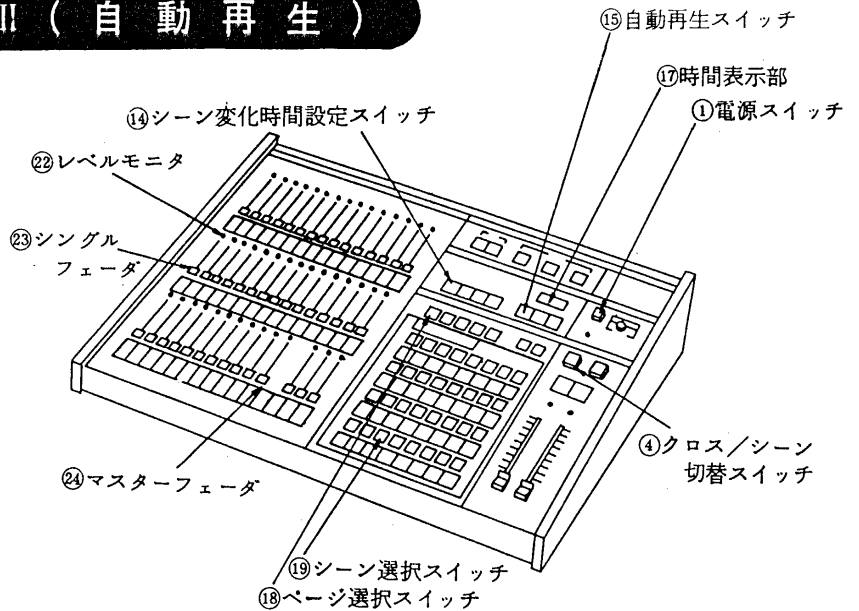
ご注意

- (1) スタンバイ側に何もセットされていない状態でクロスフェーダを操作するとA・B側とも表示がなくなります。
- (2) シーンを飛ばして再生したいときは、次に再生したいシーンを“スタンバイ状態”（⑦ A・Bクロス操作表示灯“緑”色）側にセットします。
  - さらに⑧ A・Bクロスフェーダを上下に操作することにより順次再生されます（未記憶シーンは飛ばされます）。
- (3) フリーフェーダはクロスフェーダ再生とは関係なく調光します。




# 再生のしかたⅢ（自動再生）

一連の再生をタイマーにより自動的に行なうものです。同一ページ内の繰返し自動再生及び1～4ページまで通しての繰返し自動再生ができます。

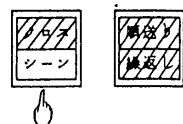


マスターフェーダ，シングルフェーダは全て下げて（0%）おきます。

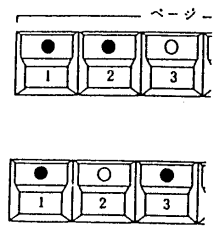
**1** ②モード切替キースイッチを“再生”にします。



**2** ④クロス/シーン切替スイッチを“シーン”にします。



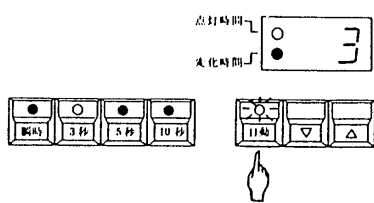
**3** 自動再生を開始するページ/シーンを⑱ページ選択スイッチと⑲シーン選択スイッチで選びます。



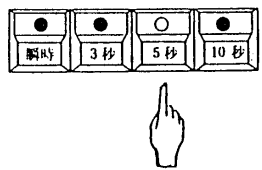
• シーンを選択のしかたはシーンスイッチ再生のシーンの選び方と同じです。（P10参照）

**4** ⑮自動再生スイッチを押します。

- ⑮自動再生スイッチが点滅します。
- ⑭シーン変化時間設定スイッチ“3秒”が点灯します。
- ⑰時間表示部の点灯時間のランプが点灯し、3秒の表示が出ます。



**5** シーンの変化時間を⑭シーン変化時間設定スイッチで選択します。

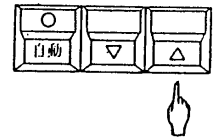
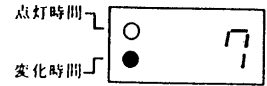


• 選んだ⑭シーン変化時間設定スイッチのランプが点灯します。

6

シーンの点灯時間を⑯時間設定スイッチで設定します。

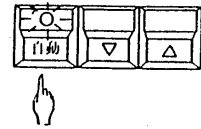
- 設定した点灯時間が⑰時間表示部に表示されます。
- ⑯時間設定スイッチは押しつづけると連続的に変化し、さらに押しつづけると高速の増減をします。



7

⑮自動再生スイッチを押すと自動再生を開始します。

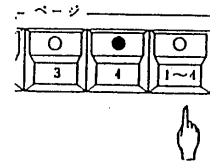
- ⑮自動再生スイッチのランプが点灯となります。
- 選択したページ内でシーンを順番に再生していきます（未記憶シーンは飛ばします）。
- ⑳レベルモニタが記憶レベルに従って点灯します。



8

1～4ページに渡って繰返し自動再生を行ないたいときは⑦項を行なうまえに⑭シーン変化時間設定スイッチの **1～4** を押します。

- **1～4** スイッチのランプが点灯します。
- 1～4ページに渡ってシーンを順番に再生していきます（未記憶ページ、シーンは飛ばします。P13シーンの切替わり方(2)参照）。
- ⑳レベルモニタが記憶レベルに従って点灯します。

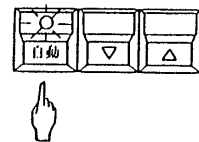


9

<自動再生を一時的に停止したいとき>

⑮自動再生スイッチを押すと、ランプが点滅に替わり一時停止（ポーズ）状態となります。

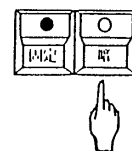
- もう一度押すと解除され自動再生を始めます。



10

<自動再生を停止したいとき>

- 再生中のシーンスイッチ（ランプが点灯している）を押すと、そのシーンで停止します。
- ⑳暗転スイッチを押すと、暗転シーンに切替わって停止します（右図）。
- 自動再生中のページ内に記憶されているシーンであれば、そのシーンを押すことによってそのシーンに切替わって停止します。

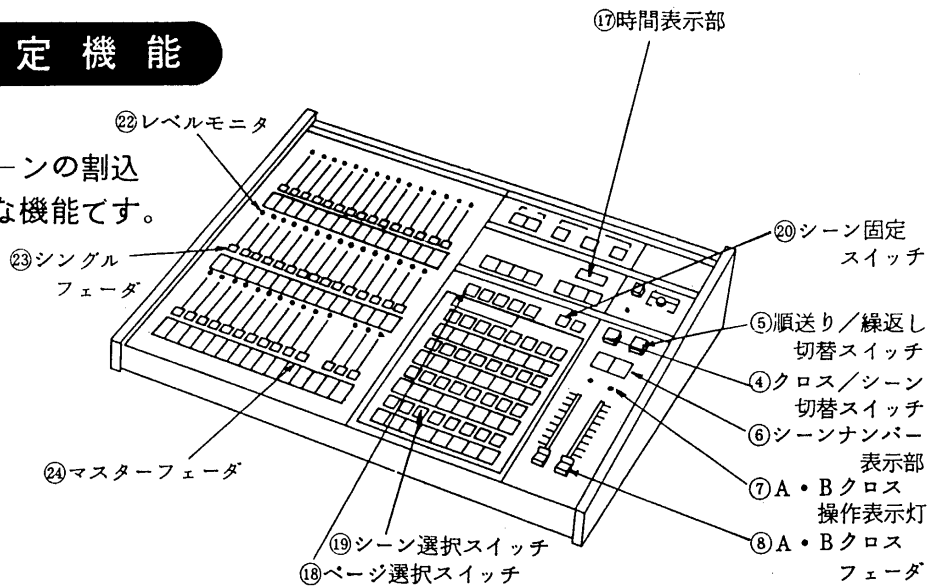


**ご注意**

フリーフェーダは自動再生とは関係なく調光します。

# シーン固定機能

本番中に、未記憶シーンの割込みを行なう時に有効な機能です。

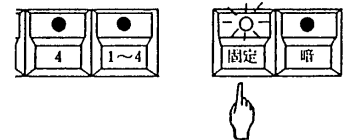


## (I) シーンスイッチ再生のとき <再生のしかたはP10参照>

1

シーンスイッチ再生中に②0シーン固定スイッチを押します。

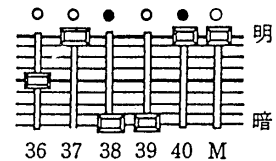
- ②0シーン固定スイッチのランプが点滅します。



2

割り込ませたいシーンの明かりのレベルをつくります(②4マスターフェーダを100%にして②3シングルフェーダで各回路のレベルを設定します)。

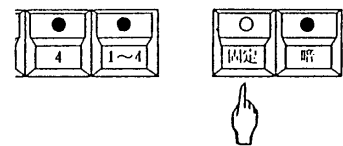
- フェーダを上げても実明かりは出ません(レベルモニタも変化しません)。



3

②0シーン固定スイッチを再度押すと、シーンはフェーダでレベル設定した明かりに切替わります(切替わりの変化時間は①7時間表示部に表示されている時間です)。

- ②0シーン固定スイッチのランプは点灯となります。
- ②2レベルモニタが設定したレベルで点灯します。

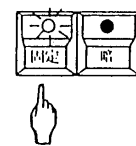


4

②0シーン固定スイッチは次に再生したいシーンを選ぶと解除され、選んだシーンへ切替わります。

5

シーン固定機能は続けて行なう事が出来ます。③の後、再び①を行なってください。



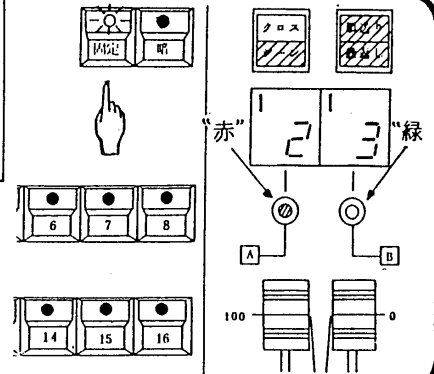


(II) クロスフェーダ再生のとき(順送り/繰返し) <再生のしかたはP12参照>

1

⑧ A・Bクロスフェーダが2本とも上端または下端にきている時に、⑳シーン固定スイッチを押します。

・固定スイッチランプが点滅します。



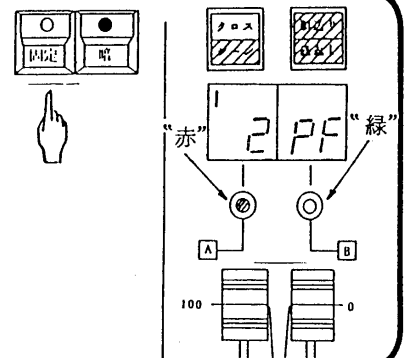
2

(I) ②項と同じ操作を行ないます。

3

⑳シーン固定スイッチを再度押します。

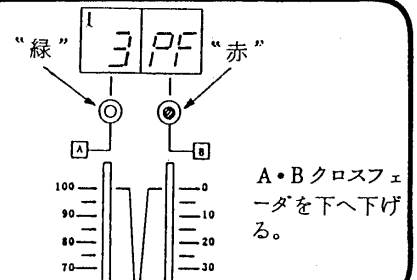
・固定スイッチランプが約1秒点灯して消灯します。  
 ・スタンバイ側(⑦A・Bクロス操作表示灯“緑”色側)に、“PF”が表示されます。



4

クロスフェーダを操作すると、シーンはフェーダでレベル設定した明かりに切替わります。

・スタンバイ側(A・Bクロス操作表示灯“緑”色側)には“PF”を入れる前のシーンが自動的にセットされます。

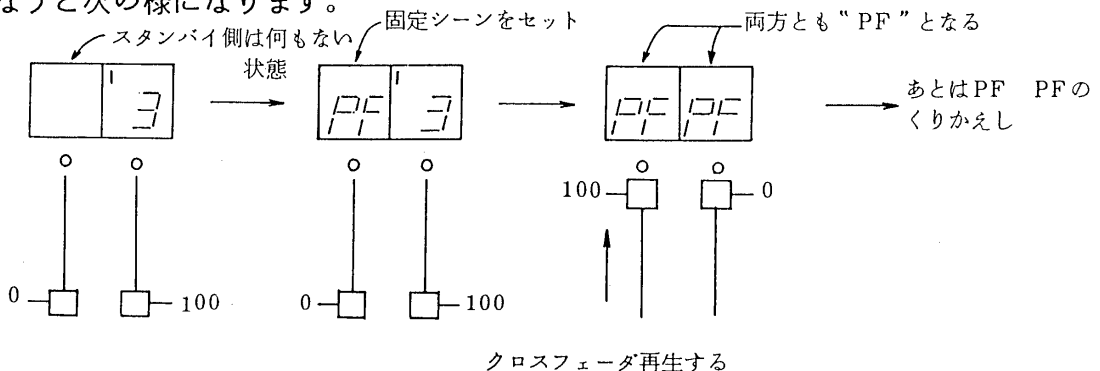


5

シーンスイッチ再生のときと同様にシーン固定は続けて行なう事が出来ます。  
 ④項のあと、再び①項を行なってください。

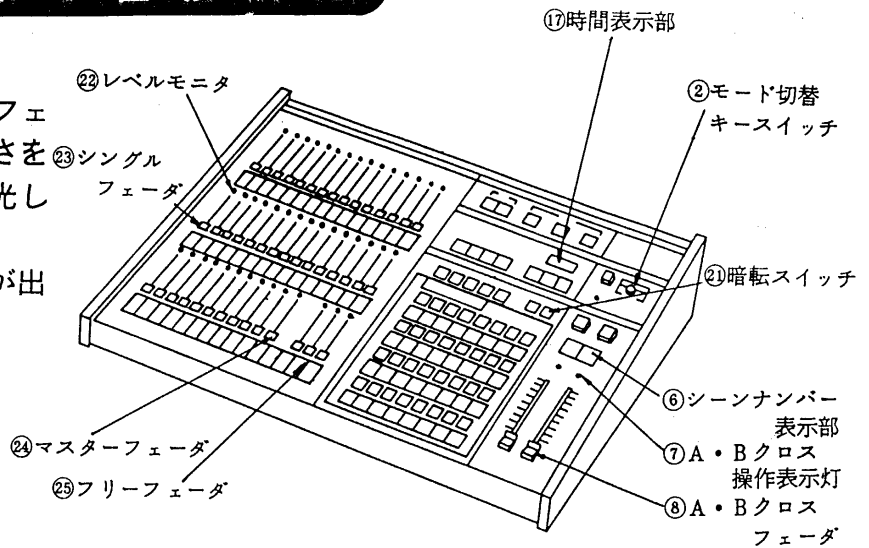
ご注意

あらかじめスタンバイ側にシーンがセットされていない状態でシーン固定を行なうと次のようになります。



# フェーダによる直接調光

各回路の明るさをシングルフェーダで調整し、全体の明るさを②③シングルマスターフェーダで一括調光します。  
 場面に応じて操作することができます。



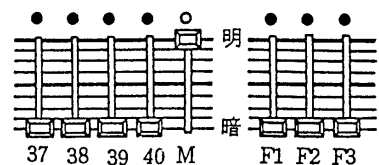
## 方法 I

1 ②モード切替キースイッチをいったん“書込み”にしてから“再生”にもどす。



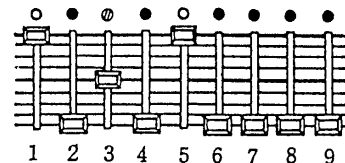
・ページ、シーンともどこも選択されていない状態となります。

2 ④マスターフェーダを100%、シングルフェーダを全回路0%とします。



・④マスターフェーダの②⑨レベルモニタが点灯します。

3 場面を見ながら各回路のシングルフェーダを操作すれば直接調光となります。(マスターフェーダを上・下させると全回路一括して明るさレベルが変わります)。



・操作した③⑨シングルフェーダの②⑨レベルモニタが設定したレベルで点灯します。

## 方法 II

1 任意のページのシーンを選び、直接調光用のシーンとして全回路0%レベルで記憶をします。  
 (P8 (書込み(記憶)のしかた) 参照)

2 ①項のシーンをシーンスイッチ再生します。  
 (P10 (再生のしかた I) 参照)

3 方法 I の②、③項を行えば直接調光となります。

### 方法 III

1 記憶済みのシーンをどれか1つ選びます。  
(P10 **再生のしかた I**) シーンスイッチ再生を行ないます)。

2 明るさレベルの修正 (P20 参照) を行ない全回路 0%とします。

3 方法 I の②、③項を行なえば直接調光となります。

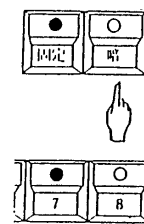
■ 方法 I、II、IIIともページ、シーンを選択することによってシーンスイッチ再生にもどります。

### 暗転シーン

スイッチ操作ひとつで全回路とも  
明かりが0%の暗転シーンをつく  
ることができます。

1 シーンスイッチ再生及び自動再生中に⑳暗転スイッチを押すとNo. 1～40までの全回路の明かりがなくなり暗転シーンとなります。

- ㉑暗転スイッチのランプが点灯します。
- 暗転シーンへの切替わりは㉒時間表示部に表示されている変化時間で切替わります。

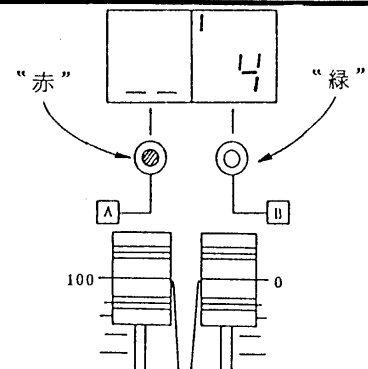


変化時間中は  
暗転スイッチ  
とシーンスイ  
ッチ両方のラ  
ンプが点灯

2 シーンスイッチ再生を行なうと、暗転シーンは解除されます。

3 クロスフェーダ再生時に、スタンバイ側へセットすることが出来ます。

- ㉓A・Bクロスフェーダが両方ともいちばん上(又は下)にあるとき、㉑暗転スイッチを押すとスタンバイ側(㉔A・Bクロス操作表示灯が“緑”色に点灯している側)に暗転シーンがセットされ、㉕シーンナンバー表示部に“--”が表示されます。



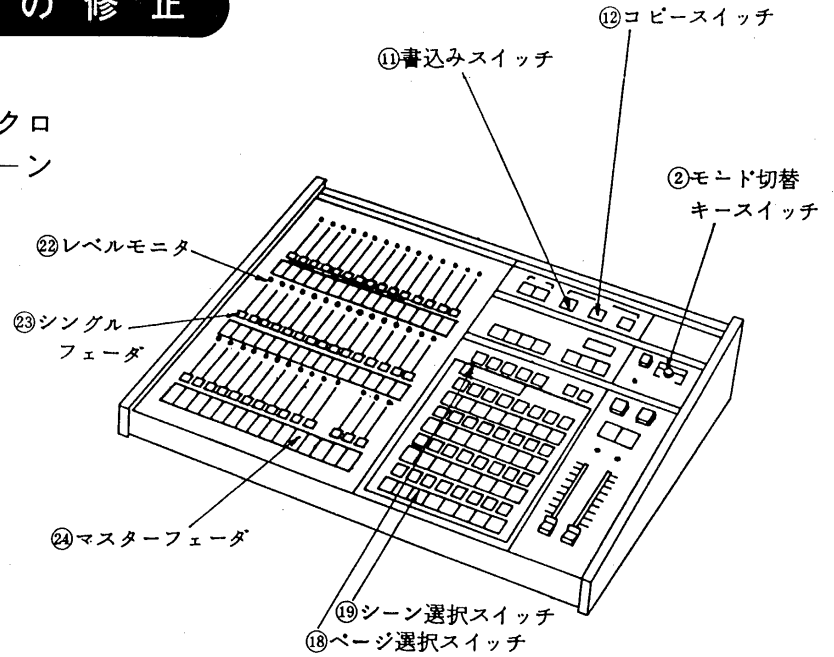
4 ㉓A・Bクロスフェーダを操作すると暗転シーンに切替わります。  
さらに操作を続けるとクロスフェーダ再生にもどります。

### ご注意

- (1) ㉑暗転スイッチのランプの点灯中は㉓シングルフェーダを上げて明かりはできません。
- (2) ㉕フリーフェーダ(F1～F3)は暗転にはなりません。

## 明るさレベルの修正

シーンスイッチ再生中及びクロスフェーダ再生中に記憶シーンの修正ができます。

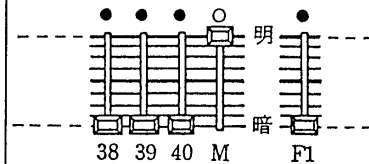


1

シーンスイッチ再生 (P10 参照) 及びクロスフェーダ再生 (P12 参照) で任意のシーンを再生します。

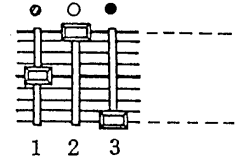
2

④マスターフェーダを 100% に上げます。



3

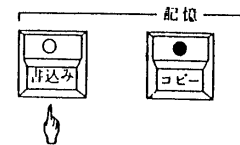
修正したい回路の③シングルフェーダをいったん記憶されているレベル以上にゆっくりとあげて、その後必要なレベルまで調整してください。



• 修正したレベルに応じて②レベルモニターが点灯します。

4

修正レベルが決ったら①書き込みスイッチを押すと、"ピッ" と音がして修正書き込み完了です。



• スイッチのランプが約 1 秒点灯します。

5

一時的にシーンの明るさの修正を行ないたい時は、④項を行なったあと、⑤項は行なわないでください。

その場限りの修正が出来ます (記憶されている状態は変わりません)。

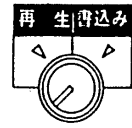
### ご注意

- (1) シーンとシーンの切替わり中は明るさレベル修正ができません。
- (2) フェーダを速く動かすと、修正できない場合があります。

# コピー

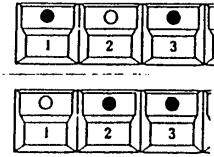
記憶済みのシーンを未記憶シーンにコピーすることができます。

1 ②モード切替キースイッチを“書込み”にします。



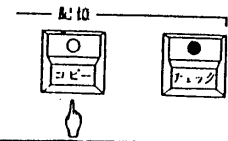
2 コピーしたいページ、シーンを選びます。

- ⑱ページ選択スイッチと⑲シーン選択スイッチを押します。



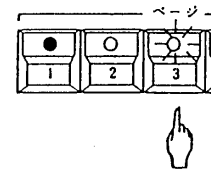
3 ⑫コピースイッチを押します。

- ⑫コピースイッチのランプが点灯します。



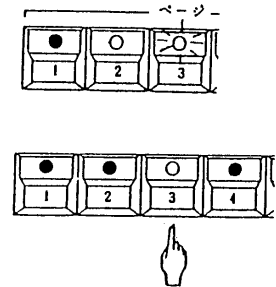
4 コピー先のページを⑱ページ選択スイッチで選びます（コピー先が同じページの場合は押す必要はありません）。

- 押した⑱ページ選択スイッチのランプが点滅します。
- コピー先を替えたいときは、もう一度⑱ページ選択スイッチを押します。



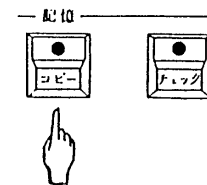
5 コピー先のシーンの⑲シーン選択スイッチを押すと“ピッ”と鳴ってコピー完了です。

- コピー先が異ったページのと看、コピー先の⑱ページ選択スイッチランプの点滅が消灯となります。
- コピー先の⑲シーン選択スイッチを押したとき約1秒点灯します。



6 ⑫コピースイッチ点灯中、コピーをやめたいときにはもう一度⑫コピースイッチを押すと解除されます。

- ⑫コピースイッチのランプは消えます。

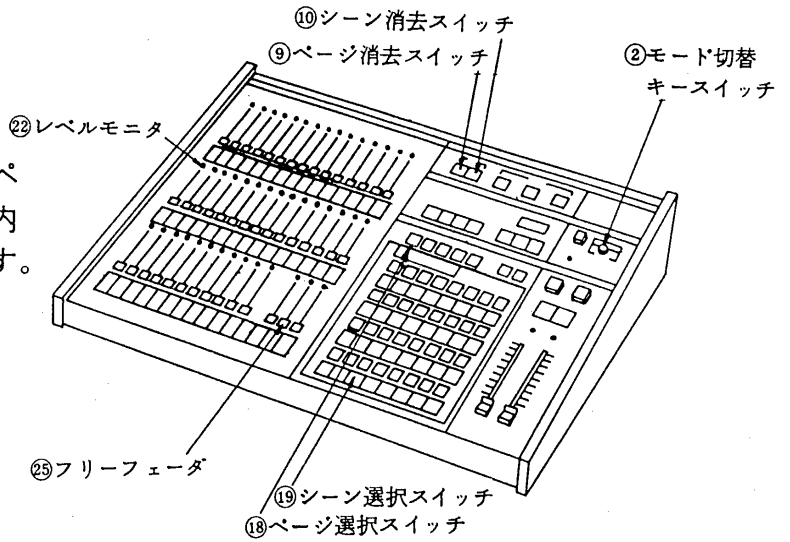


## ご注意

コピー先のシーンが記憶済みの場合、⑲シーン選択スイッチを押すと“ピッ、ピッ、ピッ”と3回鳴ってキャンセルされます。

# 記憶の消去

ページ単位で記憶内容を消すページ消去とシーン単位で記憶内容を消すシーン消去があります。



②モード切替キースイッチを "書込み" にします。

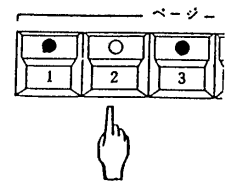
## (I) ページ消去

**1**

(1) どのページも選択されていないとき、⑱ページ選択スイッチで消去するページを選択します。

(2) ⑱ページ選択スイッチが選択されているときは②項から行ないます。

• 押した⑱ページ選択スイッチのランプが点滅します。

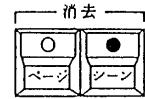


**2**

⑨ページ消去スイッチを押します。

• ⑨ページ消去スイッチが点灯します。

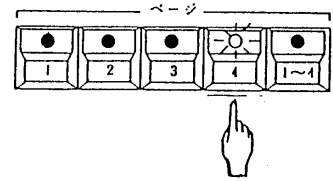
• 選択されている⑱ページ選択スイッチのランプが点滅します。



**3**

消去ページをかえたいときは、消したいページの⑱ページ選択スイッチを押します。

• 押した⑱ページ選択スイッチのランプが点滅します。

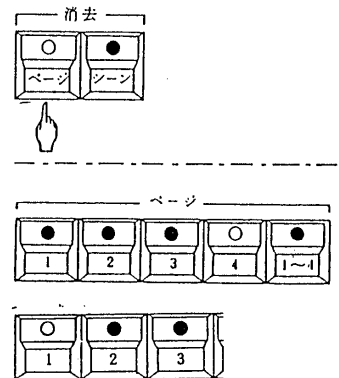


**4**

もう一度⑨ページ消去スイッチを押すと "ピッ" と鳴りページ消去完了です。

• ⑨ページ消去スイッチのランプが消灯します。

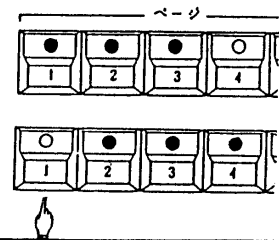
• 消去したシーンの⑱ページ選択スイッチのランプが点灯となり、⑲シーン選択スイッチのシーン1のランプが点灯します。



5

⑨ページ消去スイッチのランプが点灯中、これを解除したいときは、任意の⑱シーン選択スイッチを押します。

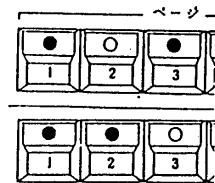
- ⑨ページ消去スイッチのランプは消灯します。
- 押した⑱シーン選択スイッチのランプが点灯します。



## (II) シーン消去

1

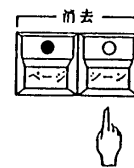
消去したいページ、シーンを⑳ページ選択スイッチ、㉑シーン選択スイッチで選択します。



2

㉒シーン消去スイッチを押すと"ピッ"と鳴り、シーン消去完了です。

- ㉒シーン消去スイッチのランプが約1秒点灯します。



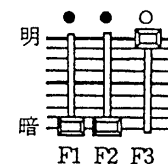
## フリーフェーダ

全く独立したフェーダで記憶操作には使用できません。フェーダを操作するといつでも明かりを出すことができます。F1～F3の3回路あります。

1

㉓フリーフェーダを上にはげるとフェーダのレベルで調光が行なわれます。

- セットしたレベルに応じて㉔レベルモニタが点灯します。



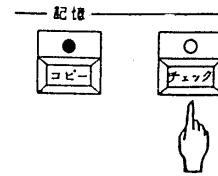
- ①電源スイッチが「入」であれば再生モード、書込みモードに関係なくいつでも調光できます。残置灯などにご使用ください。

# 書込み済シーンのチェック

各シーンの記憶状態が確認できます。(再生及び書込みモード)

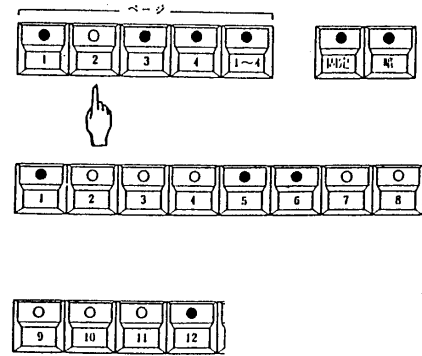
## 1 ⑬書込み済チェックスイッチを押します。

- 書込み済チェックスイッチのランプが点灯します。
- 選択されていた⑱ページ選択スイッチと⑲シーン選択スイッチのランプは消灯となります。



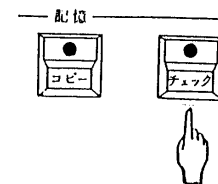
## 2 チェックしたいページの⑱ページ選択スイッチを押すと書込み済シーンのチェックが出来ます。

- 押した⑱ページ選択スイッチのランプが点灯します。
- 書込み済シーンの⑲シーン選択スイッチが点灯します。



## 3 書込み済シーンのチェックをやめる時はもう一度⑬書込み済チェックスイッチを押します。

- ⑬書込み済チェックスイッチが解除され、ランプが消灯します。



## ご注意

- ②モード切替キースイッチ“再生”で⑬書込み済チェックスイッチのランプ点灯中のとき、
  - ④クロス／シーン切替スイッチの切替えはできません。
  - シーンの切替えは出来ません(固定シーン、暗転シーンへの切替えもできません)。
  - ⑪書込みスイッチで、明るさレベル修正記憶できません。
- ②モード切替キースイッチ“書込み”で⑬書込み済チェックスイッチのランプ点灯中のとき、
  - ページ消去、シーン消去、書込み、コピーはできません。
- ⑫コピースイッチのランプ点灯中は⑬書込み済チェックスイッチは押してもキャンセルされます。
- ⑨ページ消去スイッチのランプ点灯中は⑬書込み済チェックスイッチは押してもキャンセルされます。



## 停電について

- 停電後再び電源が入ると、初めに電源スイッチを「入」にした時と同じ状態（変化時間“3秒”，“シーン”再生が自動的に選択される）になり、停電前の再生状態にはもどりませんので、操作をやりなおしてください。
- 電池寿命が来ていたり、電池が入っていない場合は書込んである（記憶）内容は停電すると消えてしまいます。

## 異常動作について

- 本装置は精密なマイクロコンピュータを使用しています。外部よりの異常電圧、ノイズ等で再生状態が変わってしまったり、操作不能になったり、異常な現象になる場合があります。そのときは、電源スイッチを一旦切りしばらくして入れなおしてください。

## 使用上のご注意

- 内部には絶対触れないで下さい（底板をはずさないで下さい）。内部に手を触れると危険なうえ、故障の原因となります。内部の点検調整は、お買い求めの販売店（工事店）またはお近くの東芝ライテック株式会社にご相談ください。
- 異常のとき（煙が出ている、変な音やにおいがする）等故障状態のまま使用すると危険です。すぐに差込みプラグをコンセントから抜いて、お買い求めの販売店（工事店）、またはお近くの東芝ライテック株式会社に修理をご依頼ください。
- フェーダのスリット部（長細い穴）やスイッチのすきまから金属類や燃えやすいものなどを差し込んだり、落としたりしないで下さい。万一異物が入った場合は、差込みプラグをコンセントから抜いて、お買い求めの販売店（工事店）または東芝ライテック株式会社にご連絡下さい。そのまま使用すると火災や感電の原因となります。
- 電源コードについて
  - ・ 電源コードの上に重い物を絶対にのせないでください。傷がついて火災、感電の原因となります。
  - ・ 傷んだら、お買い求めの販売店（工事店）又は東芝ライテック株式会社に交換をご依頼ください。
  - ・ 電源コードが熱器具に近づくような場合は、十分な距離をとるなどして熱器具に触れないようにご注意ください。
  - ・ 差込みプラグを抜くときは、コードを引っばらずに、必ずプラグを持って抜いてください。
- この装置の上に重い物等を置かないでください。操作部を傷めたり、故障の原因となります。
- 本装置を持ちこぶときは、衝撃を与えないようにしてください。故障の原因となります。移動させる場合は、必ず差込みプラグ及びコネクタケーブルをコネクタボックスから抜いてください。
- お手入れについて
  - ・ 操作パネルの表面はプラスチックが多く使われています。ベンジン、シンナー、化学ぞうきんなどでふいたりしますと、変質したり塗料がはげることがありますのでご注意ください。

- ・側板や操作パネル部分の汚れは柔らかい布で軽くふき取ってください。汚れがひどいときは、水でうすめた中性洗剤にひたした布をよく絞ってふき取り、乾いた布で仕上げてください。
- この装置に殺虫剤などの揮発性のものをかけたりしないでください。また、ゴムやビニール製品などを長時間接触をさせたままにしないでください。変質したり、塗料がはげるなどの原因となります。
- 近くで雷が鳴っている時はなるべく電源コンセントを抜いてください。
- 長期間ご使用にならないときは、電源スイッチを切って、差し込みプラグをコネクタボックスのコンセントから抜いてください（書込み内容を消さないために電池は新しいものと交換してください。電池の交換は電源スイッチを「入」のまま行ってください）。

## ちょっとお調べください

故障かな？……とお思いのときは修理をご依頼になる前に、次の点をお調べください。

| 症 状           | 原 因                          | 処 置                                | 参 照<br>ページ |
|---------------|------------------------------|------------------------------------|------------|
| 電源が入らない。      | 電源コードが抜けている。                 | コンセントにしっかり差し込む                     | 2          |
|               | ヒューズが切れている。                  | 予備ヒューズと交換する。                       |            |
| 再生ができない。      | モード切替キースイッチが<br>“書込み”になっている。 | モード切替キースイッチを<br>“再生”にする。           | 10～15      |
|               | シーンに何も記憶されていない。              | シーンに書込みをする。                        | 8～9        |
| 書込みができない。     | モード切替キースイッチが<br>“再生”になっている。  | モード切替キースイッチを<br>“書込み”にする。          | 8          |
| 実明かりが調光できない。  | コネクタケーブルがはずれている。             | コネクタケーブルをしっかり<br>差し込み、金具で止める。      | 2          |
| 記憶内容が消えた。     | 電池寿命又は電池が入っていない。             | 電池を新しいものに交換する<br>(電池を入れる)。         | 7          |
| 再生状態がおかしくなった。 | 外部よりの異常電圧、ノイズ等が侵入した。         | 電源を入れなおし、しばらくして<br>始めから再生操作をやりなおす。 | 25         |
| 再生が止った。       | 停電があった。                      | 再生操作をやりなおす。                        | 10～15      |

## 修理サービスについて

- ご使用中に異常が生じたときは、お使いになるのをやめ、電源を切って差し込みプラグをコネクタボックスのコンセントからはずし、お買いあげの販売店（工事店）またはお近くの東芝ライテック株式会社にご相談ください。なお、ご相談されるときは装置の形名およびお買いあげの時期をお忘れなくお知らせください。

# 仕 様

|               |                            |                          |
|---------------|----------------------------|--------------------------|
| 入 力 電 圧       | AC100V±10%      50/60Hz    |                          |
| 負 荷 制 御 回 路 数 | 記憶可能回路      40回路           |                          |
|               | 単独回路(手動)    3回路            |                          |
| シ ー ン 数       | 32シーン×4ページ (最大128シーン)      |                          |
| シ ー ン 変 化 時 間 | 手 動 時                      | スイッチ操作により0～99秒(1秒単位)     |
|               |                            | クロスフェード操作により任意時間         |
|               | 自 動 時                      | 瞬時(0), 3, 5, 10秒(スイッチ選択) |
| シ ー ン 点 灯 時 間 | 自 動 時                      | 1～99秒(1秒単位)              |
| 制 御 対 象 負 荷   | ムーディム他当社調光盤に限定します。         |                          |
| 停 電 補 償       | 約1年間(単三形乾電池R6P(SUM-3))2本使用 |                          |
| 消 費 電 力       | 32W                        |                          |
| 重 量           | 約13kg                      |                          |
| 付 属 品         | シーン名称記入板(アクリル製)×4枚         |                          |
|               | 回路名称記入板(アクリル製)×3枚          |                          |
|               | キースイッチ(Na7E311)×2個         |                          |
|               | 調光信号用接続ケーブル(50芯×5m)1本      |                          |
|               | 乾電池(単三形・R6P(SUM-3))×2本     |                          |
|               | 本体カバー×1枚                   |                          |
|               | 取扱説明書×1冊                   |                          |
| 予 備 品         | ヒューズ(2A)×1本                |                          |

東芝ライテック株式会社 システム事業部 〒140 東京都品川区南品川 2-2-13 TEL (03)5463-8779  
(南品川JNビル)

お客様はお読みになったあとも必ず保存してください。

50118A

27